

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-265231

(43)Date of publication of application : 23.10.1989

(51)Int.CI.

G02F 1/133

G02F 1/133

(21)Application number : 63-094124

(71)Applicant : SEIKO EPSON CORP

(22)Date of filing : 15.04.1988

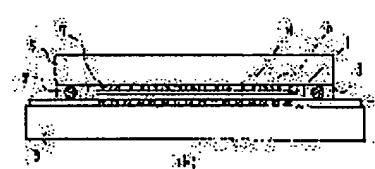
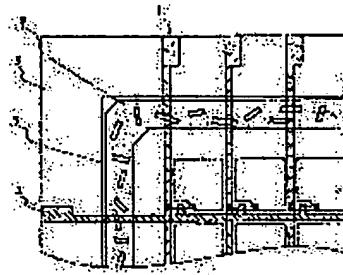
(72)Inventor : SHIMOTOMAI NOBUYUKI

## (54) LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE

## (57)Abstract:

**PURPOSE:** To improve display irregularities and to obtain high picture quality by equipping one substrate with a means for controlling the electrooptic effect of liquid crystal and holding a couple of substrates by a peripheral seal member, and forming a wiring material at the part contacting the seal member in the same film thickness.

**CONSTITUTION:** A polysilicon thin film transistor(TR) which controls the electrooptic effect of the liquid crystal is formed on the transparent substrate 3. Then a color filter layer 6 is formed on the transparent substrate 5 and an ITO film is formed as a common electrode 7 over the entire surface of the substrate. Polyimide is applied to the couple of substrates as orienting films and baked, and then a rubbing treatment is carried out; and ultraviolet-ray curing type resin where spacers 8 are mixed is used as the seal member 9 and the couple of substrates are stucked and pressed, and then irradiated with ultraviolet rays to cure the resin, thereby obtaining the liquid crystal cell which has a prescribed gap. The liquid crystal 10 is sealed and then ultraviolet-ray curing type resin is applied to a sealing hole, which is sealed. The cell gap of the liquid crystal never differs between a data line side and a scanning line side, and the display irregularities are improved greatly, so that the liquid crystal display device of high picture quality is obtained.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-265231

(P2001-265231A)

(43)公開日 平成13年9月28日 (2001.9.28)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>

G 0 9 F 7/00

A 4 7 G 1/14

識別記号

F I

G 0 9 F 7/00

A 4 7 G 1/14

マーク(参考)

Z 3 B 1 1 1

C

審査請求 未請求 請求項の数25 O L (全 11 頁)

(21)出願番号

特願2000-73861(P2000-73861)

(22)出願日

平成12年3月16日 (2000.3.16)

(71)出願人 594134475

株式会社シック

愛知県名古屋市千種区春岡1-1-2 Y

AMAMAN仲田ビル1階

(72)発明者 鈴木 伸隆

愛知県名古屋市千種区仲田2丁目17番3号

株式会社シック内

(74)代理人 100074022

弁理士 長屋 文雄 (外1名)

Fターム(参考) 3B111 BB05 BC02 BD03 BE02 CA02

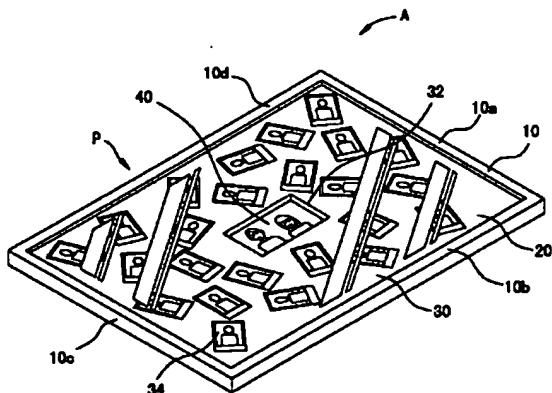
CB01 CC02

(54)【発明の名称】 ウエルカムボード(登録商標)の製造方法、ウエルカムボード及びウエルカムボードの提供方法

(57)【要約】

【課題】 新趣向のウエルカムボードを提供するとともに、特に、結婚披露パーティにおいて、新たな趣向を提供でき、さらに、記念品としての価値を高く有するウエルカムボードを提供する。

【解決手段】 ボード30には、パーティの列席者を被写体としてその場でプリントされた写真である第1写真34にメッセージが記入された状態で貼られていく。該第1写真34が全ての列席者について貼り終わったら、透明パネル20とともにフレーム10に収納される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 人物が被写体として撮影されたプリント写真であって、ある表記が表されたプリント写真を得る表記付き写真形成工程と、

該表記が表されたプリント写真を被固着部材に固着させる固着工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの製造方法。

【請求項2】 上記表記が、被写体となった人物によるメッセージであることを特徴とする請求項1に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項3】 上記表記付き写真形成工程が、人物を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る写真形成工程と、

該プリント写真に上記表記を付加する表記付加工工程と、を有することを特徴とする請求項1又は2に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項4】 上記表記付加工工程において、ある人物を被写体とするプリント写真には、その被写体となった人物が上記表記を書き込むことを特徴とする請求項3に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項5】 上記表記付加工工程において、上記表記が表されたシート状部材をプリント写真に付加することを特徴とする請求項3に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項6】 上記被固着部材が板材であり、ウエルカムボードの製造方法が、さらに、プリント写真が固着された被固着部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆させた上で、フレームに収納する収納工程を有することを特徴とする請求項1又は2又は3又は4又は5に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項7】 上記表記付き写真形成工程におけるプリント写真がインスタント写真であることを特徴とする請求項1又は2又は3又は4又は5又は6に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項8】 インスタントカメラにより人物を被写体として撮影した後プリントすることによりインスタント写真としてのプリント写真を得る写真形成工程と、該プリント写真にメッセージを書き込むメッセージ書込み工程であって、ある人物を被写体とするプリント写真には、その被写体となった人物がメッセージを書き込むメッセージ書込み工程と、

メッセージが書き込まれたプリント写真であって、複数のプリント写真を板材に固着させる固着工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの製造方法。

【請求項9】 上記ウエルカムボードの製造方法が、さらに、プリント写真が固着された板材を、透明又は半透明のパネル材で被覆させた上で、フレームに収納する収納工程を有することを特徴とする請求項8に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項10】 ウエルカムボードであって、

ある人物を被写体として撮影して得たプリント写真であって、ある表記が付加されたプリント写真と、該プリント写真が固着された被固着部材と、を有することを特徴とするウエルカムボード。

【請求項11】 上記プリント写真に付加された表記は、被写体となった人物によるメッセージであることを特徴とする請求項10に記載のウエルカムボード。

【請求項12】 上記プリント写真に付加された表記は、被写体となった人物により書き込まれたものであることを特徴とする請求項10又は11に記載のウエルカムボード。

【請求項13】 上記プリント写真に付加された表記は、上記表記が表されたシート状部材をプリント写真に付加することにより形成されていることを特徴とする請求項10又は11に記載のウエルカムボード。

【請求項14】 上記被固着部材が板材であることを特徴とする請求項10又は11又は12又は13に記載のウエルカムボード。

【請求項15】 上記ウエルカムボードが、さらに、上記プリント写真が固着された被固着部材を被覆する透明又は半透明のパネル材と、上記プリント写真が固着された被固着部材と、上記パネル材とを収納するフレームと、を有することを特徴とする請求項10又は11又は12又は13又は14に記載のウエルカムボード。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ウエルカムボードに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より、レストランやパーティ会場等で歓迎の意を表すものとして、ウエルカムボードと呼ばれる板状の表示部材が用いられている。これは、単に「いらっしゃいませ。」と表示したものや、レストランにおけるメニューとともに表示されているものがあり、また、結婚パーティの場合には、「ようこそ」の文字とともに、新郎、新婦の氏名が書かれたもの等が存在する。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、従来にない趣向を有するウエルカムボードが要望されていた。特に、結婚披露パーティにおいて、新たな趣向を有するウエルカムボードが要望されていた。特に、結婚披露パーティに用いるウエルカムボードは、記念品としての価値を高く併せ持つことが好ましい。

【0004】そこで、本発明は、新趣向のウエルカムボードを提供するとともに、特に、結婚披露パーティにおいて、新たな趣向を提供でき、さらに、記念品としての価値を高く有するウエルカムボードを提供すること目的とするものである。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は上記問題点を解決するために創作されたものであって、第1には、人物が被写体として撮影されたプリント写真であって、ある表記が表されたプリント写真を得る表記付き写真形成工程と、該表記が表されたプリント写真を被着部材に固定する固定工程と、を有することを特徴とする。

【0006】よって、できあがったウエルカムボードには、被写体となった人物の写真にメッセージ等の表記が表された状態で被着部材に固定されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。

【0007】また、第2には、上記第1の構成において、上記表記が、被写体となった人物によるメッセージであることを特徴とする。

【0008】また、第3には、上記第1又は第2の構成において、上記表記付き写真形成工程が、人物を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る写真形成工程と、該プリント写真に上記表記を附加する表記付加工程と、を有することを特徴とする。

【0009】また、第4には、上記第3の構成において、上記表記付加工程において、ある人物を被写体とするプリント写真には、その被写体となった人物が上記表記を書き込むことを特徴とする。よって、その人物の手書きによるメッセージが添えられることになる。

【0010】また、第5には、上記第3の構成において、上記表記付加工程において、上記表記が表されたシート状部材をプリント写真に附加することを特徴とする。よって、一々手書きにより表記を書き込む必要がない。

【0011】また、第6には、上記第1から第5までのいずれかの構成において、上記被着部材が板材であり、ウエルカムボードの製造方法が、さらに、プリント写真が固定された被着部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆させた上で、フレームに収納する収納工程を有することを特徴とする。よって、該パネル材とフレームとにより、固定された写真が外れるのを防止することが可能となる。

【0012】また、第7には、上記第1から第6までのいずれかの構成において、上記表記付き写真形成工程におけるプリント写真がインスタント写真であることを特徴とする。

【0013】また、第8には、インスタントカメラにより人物を被写体として撮影した後プリントすることによりインスタント写真としてのプリント写真を得る写真形成工程と、該プリント写真にメッセージを書き込むメッセージ書き込み工程であって、ある人物を被写体とするア

プリント写真には、その被写体となった人物がメッセージを書き込むメッセージ書き込み工程と、メッセージが書き込まれたプリント写真であって、複数のプリント写真を板材に固定させる固定工程と、を有することを特徴とする。

【0014】よって、できあがったウエルカムボードには、被写体となった人物の写真に、該人物によるメッセージが記入された状態で被着部材に固定されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。

【0015】また、第9には、上記第8の構成において、上記ウエルカムボードの製造方法が、さらに、プリント写真が固定された板材を、透明又は半透明のパネル材で被覆させた上で、フレームに収納する収納工程を有することを特徴とする。よって、該パネル材とフレームとにより、固定された写真が外れるのを防止することが可能となる。

【0016】また、第10には、ウエルカムボードであって、ある人物を被写体として撮影して得たプリント写真であって、ある表記が附加されたプリント写真と、該プリント写真が固定された被着部材と、を有することを特徴とする。

【0017】よって、ウエルカムボードには、被写体となった人物の写真にメッセージ等の表記が附加された状態で被着部材に固定されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。

【0018】また、第11には、上記第10の構成において、上記プリント写真に附加された表記は、被写体となった人物によるメッセージであることを特徴とする。

【0019】また、第12には、上記第10又は第11の構成において、上記プリント写真に附加された表記は、被写体となった人物により書き込まれたものであることを特徴とする。よって、その人物の手書きによるメッセージが添えられることになる。

【0020】また、第13には、上記第10又は第11の構成において、上記プリント写真に附加された表記は、上記表記が表されたシート状部材をプリント写真に附加することにより形成されていることを特徴とする。よって、一々手書きにより表記を書き込む必要がない。

【0021】また、第14には、上記第10から第13までのいずれかの構成において、上記被着部材が板材であることを特徴とする。

【0022】また、第15には、上記第10から第14

までのいずれかの構成において、上記ウエルカムボードが、さらに、上記プリント写真が固着された被接着部材を被覆する透明又は半透明のパネル材と、上記プリント写真が固着された被接着部材と、上記パネル材とを収納するフレームと、を有することを特徴とする。よって、該パネル材とフレームとにより、固着された写真が外れるのを防止することが可能となる。

## 【0023】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態としての実施例を図面を利用して説明する。本発明に基づくウエルカムボードとしての写真付きウエルカムボードAは、図1、図2に示されるように、フレーム10、透明パネル(パネル材)20、ボード(被接着部材)30、第1写真34、第2写真40、押さえ板50とを有している。この写真付きウエルカムボードAは、具体的には、結婚披露パーティ用のものである。

【0024】ここで、フレーム10は、全体に略口状の枠状を呈し、枠部10a、枠部10b、枠部10c、枠部10dとから形成されている。枠部10aと枠部10cは略平行に設けられ、また、枠部10bと枠部10dも略平行に設けられている。また、枠部10a、10cと、枠部10b、10dは略直角に設けられている。

【0025】また、各枠部10a～10dは、断面略L字状を呈している。例えば、図1におけるPに示す位置、すなわち、枠部10dの部分の断面は、図3に示すように、略L字状を呈し、縁部12と押さえ部14とを有している。縁部12の断面は、略長方形状を呈し、縁部12の高さHは、押さえ部14、透明パネル20、ボード30、押さえ板50のそれぞれの厚さを合計した高さと略等しく構成されている。また、押さえ部14の断面は、略台形形状を呈している。押さえ部14の上面と縁部12の上面は面一に形成されている。なお、枠部10a、10b、10cの断面形状も上記枠部10dと同様に形成されている。このフレーム10は、全体に一体に形成されている。このフレーム10の底部、すなわち、縁部12の底部には、図4に示すように、留め部材60がビス62により回動自在に固定されている。なお、上記留め部材60は、上記透明パネル20、ボード30、押さえ板50を確実に留めておくことができるよう、適所に複数設けられている。

【0026】また、上記透明パネル20は透明の素材、例えば、合成樹脂で構成され、略長方形形状を呈し、板状を呈している。また、該透明パネル20の大きさはB2の大きさに設けられている。この透明パネルは、半透明のパネルとしてもよい。

【0027】また、ボード30は木材で構成され、略長方形形状を呈し、板状を呈している。このボード30は透明パネル20と略同一のB2の大きさを呈している。ボード30の略中央付近には略四角形状の開口部32が設けられ、該開口部32は、第2写真40と比較して一回

り小さい大きさを呈している。なお、このボード30は、木材以外の他の素材、例えば、合成樹脂で形成したものでもよい。

【0028】また、該ボード30には、複数の第1写真34が貼着されている。この第1写真34は、インスタントカメラを用いて撮影・プリントされた、いわゆるインスタント写真であり、参加者の人物像を撮影してプリントしたものである。該第1写真の余白部分には、図5に示すように、油性ペンによってメッセージ100が記入されている。つまり、図5に示す例では、「ご結婚おめでとう。」のメッセージが記入されている。このメッセージは上記表記に相当する。

【0029】また、上記ボード30の開口部32の裏面には、第2写真40が貼着されている。つまり、第2写真40をボード30の裏側から貼ることにより、第2写真40をボード30の表側から覗認できるようになっている。この第2写真40には、新郎と新婦とが並んだ姿が現されている。

【0030】また、押さえ板50は木材で構成され、略長方形形状を呈し、板状を呈している。この押さえ板50は透明パネル20、ボード30と略同一のB2の大きさを呈している。なお、この押さえ板50は、木材以外の他の素材、例えば、合成樹脂で形成したものでもよい。

【0031】上記ウエルカムボードAの製造過程及び使用状態について図6を用いて説明する。予め、フレーム10、透明パネル20、ボード30、押さえ板50を用意しておく。その際、ボード30の開口部32には、上記第2写真40を貼っておくことが好ましい。

【0032】そして、結婚披露パーティにおいて、該パーティの列席者一人一人を被写体としてインスタントカメラを用いて撮影し、プリントする(図5 S10)。このステップS10が上記写真形成工程となる。

【0033】次に上記インスタントカメラを用いてプリントされた第1写真34を該第1写真34の被写体になった人物に渡し、該人物に新郎、新婦へのメッセージを、油性ペン等の筆記具を用いて第1写真34の余白部分に記入する(図5 S11)。このステップS11が上記表記付加工工程となる。上記写真形成工程と表記付加工工程とで上記表記付き写真形成工程が構成される。

【0034】次に、上記のメッセージが記入された第1写真34を、ボード30に両面テープやボンド(登録商標)等の接着具により貼り付ける(図5 S12)。このステップS12が上記固着工程となる。このとき、それぞれの第1写真が重ならないように、また、該ボード30一体に散らばるように貼る。この時、ボード30への貼り付けは、メッセージを記入した本人が行ってもよいし、貼り付け用のスタッフを行ってもよい。

【0035】ここで、全ての写真の貼付が完了していない場合は、上記の動作を繰り返す(図5 S13等)。つまり、列席者を被写体として撮影をし、出来上がった

第1写真34に該被写体がメッセージを記入、そして、該メッセージが記入された第1写真34をボード30に貼り付ける。

【0036】一方、全ての列席者について写真の貼り付けが完了して、全ての第1写真34のボード30への貼付が完了したら(図5 S13)、透明パネル20と、ボード30と、押さえ板50の順番にフレーム10に収める(図5 S14)。このステップS14が収納工程となる。

【0037】そして、枠部10a～10dの底面に取り付けてある留め部材60をフレーム10と透明パネル20の境界線に略垂直になるように回動させることによって、透明パネル20、ボード30、第2写真40、押さえ板50をフレーム10に収納する。このようにして、写真付きウエルカムボードAが完成される。完成した写真付きウエルカムボードAは、披露パーティ中は、パーティ会場のいざれかに飾って披露し、その後は、新郎、新婦へのプレゼントとする。

【0038】本実施例のウエルカムボードによれば、被写体となった人物の写真に該人物によるメッセージが記入された状態で被固着部材に固着されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。特に、人物の写真とともにメッセージが表示されるので、メッセージの主体を一目で知ることができる。また、特に、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。

【0039】なお、上記透明パネルは、透明の素材により形成されているものとして説明したが、これには限らず、半透明の素材により形成されていてもよい。

【0040】また、上記の説明においては、写真付きウエルカムボードが結婚披露パーティ用のものを例に挙げて説明したが、これには限られず、他の種類のパーティに用いるものであってもよい。また、レストラン等のウエルカムボードとして利用し、例えば、各スタッフが各自を被写体とした写真にお客様へのメッセージを記入してボード30に添付するようにしてもよい。

【0041】また、上記の例では、被写体になった人物がプリント写真にメッセージを記入するものとして説明したが、これには限られず、他の方法でメッセージを表記してもよい。

【0042】例えば、プリント写真に貼り付けるシール形式のテンプレート(シート状部材)を予め用意しておき、これを貼り付ける方法が考えられる。具体的には、図7(b)に示すようなテンプレート102を用意して

おき、これをプリント写真100(図7(a)参照)に貼り付けて、図7(c)に示すような状態とする。これにより、一々メッセージを書き込む必要をなくすることが可能となる。なお、複数種類のテンプレートを用意しておき、被写体になった人物に選択してもらうようにしてもよい。なお、テンプレートの形状や模様については、図7に示すもの以外に種々のものが考えられる。

【0043】また、上記の例は、プリント写真にメッセージを付加するものとして説明したが、写真をプリントする際にメッセージを入れ込んだ状態でプリントすることも考えられる。このようにすれば、一々メッセージを書き込んだり、メッセージを書いたものを貼り付ける手間を省くことができる。

#### 【0044】

【発明の効果】本発明に基づくウエルカムボードの製造方法及びウエルカムボードによれば、被写体となった人物の写真にメッセージが記入された状態で被固着部材に固着されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例に基づく写真付きウエルカムボードの構成を示す斜視図である。

【図2】本発明の実施例に基づく写真付きウエルカムボードの構成を示す分解斜視図である。

【図3】本発明の実施例に基づく写真付きウエルカムボードの部分断面図である。

【図4】本発明の実施例に基づく写真付きウエルカムボードの裏面の要部斜視図である。

【図5】メッセージが書き込まれた状態の第1写真を示す正面図である。

【図6】本発明の実施例に基づく写真付きウエルカムボードの製造工程を示すフローチャートである。

【図7】メッセージを付加する他の方法を示す説明図である。

#### 【符号の説明】

A 写真付きウエルカムボード

10 フレーム

20 透明パネル

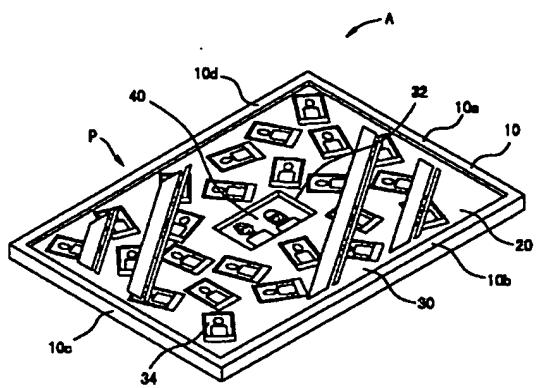
30 ボード

34 第1写真

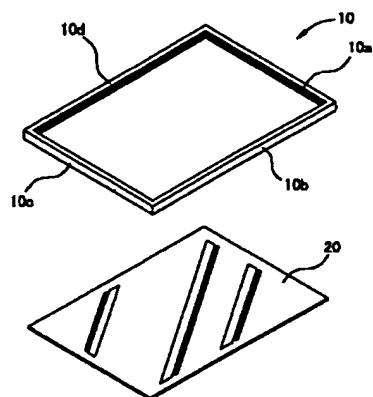
40 第2写真

50 押さえ板

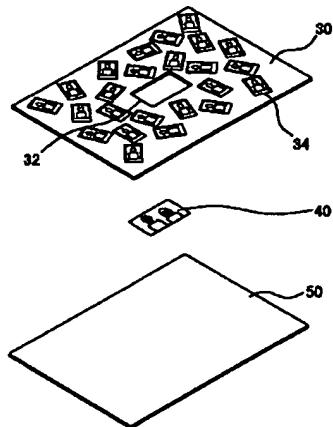
【図1】



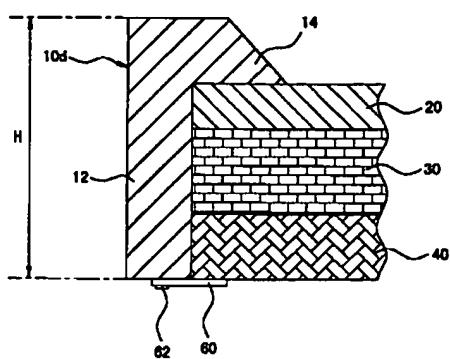
【図2】



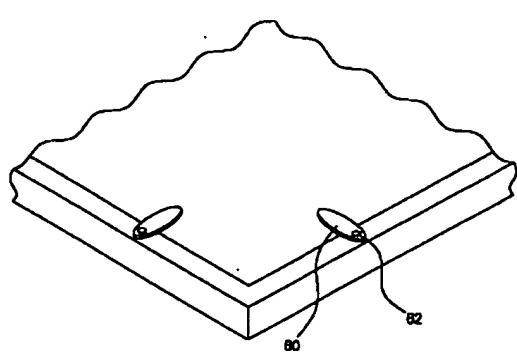
【図5】



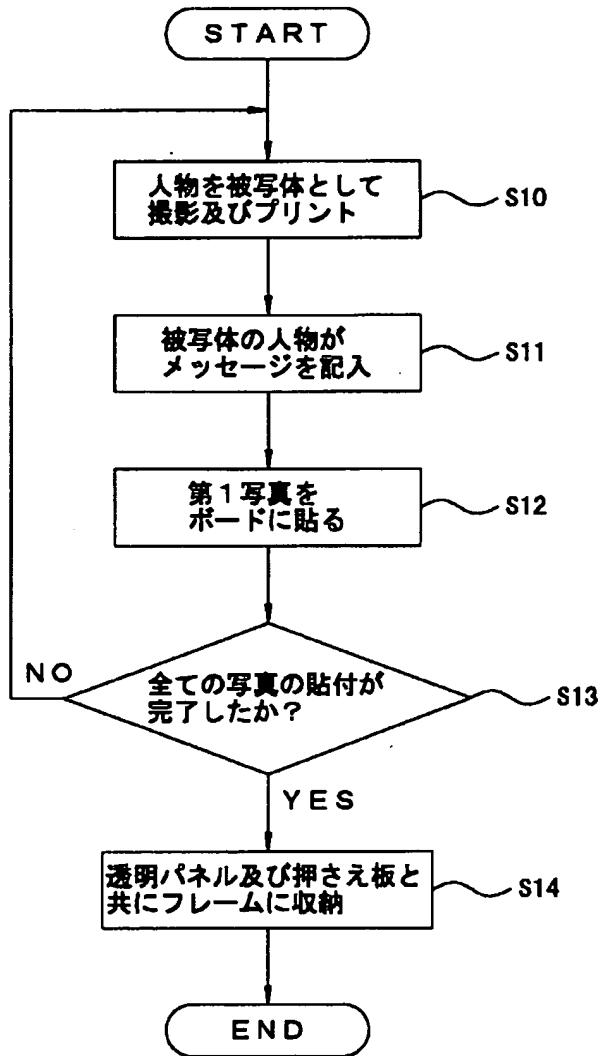
【図3】



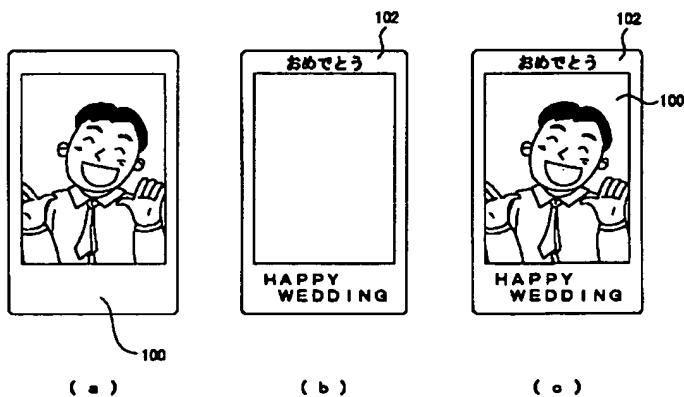
【図4】



【図6】



【図7】



【手続補正書】

【提出日】平成13年2月15日(2001.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正内容】

【発明の名称】ウエルカムボードの製造方法、ウエルカムボード及びウエルカムボードの提供方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】人物が被写体として撮影されたプリント写真であって、ある表記が表されたプリント写真を得る表記付き写真形成工程と、該表記が表されたプリント写真を被着部材に固着させる固着工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの製造方法。

【請求項2】上記表記が、被写体となった人物によるメッセージであることを特徴とする請求項1に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項3】上記表記付き写真形成工程が、人物を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る写真形成工程と、該プリント写真に上記表記を付加する表記付加工工程と、を有することを特徴とする請求項1又は2に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項4】上記表記付加工工程において、上記表記が表されたシート状部材をプリント写真に付加することを特徴とする請求項3に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項5】人物を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、該プリント写真で、被写体となった人物によるメッセージが表記されたプリント写真を被着部材に固着する工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの製造方法。

【請求項6】上記被着部材が板材であり、ウエルカムボードの製造方法が、さらに、プリント写真が固着された被着部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆させた上で、フレームに収納する収納工程を有することを特徴とする請求項1又は2又は3又は4又は5に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項7】人物を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、該プリント写真で、被写体となった人物によるメッセー

ジが表記されたプリント写真が固着された板状の被着部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆させた上で、フレームに収納する収納工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの製造方法。

【請求項8】上記メッセージは、被写体となった人物が記入したものであることを特徴とする請求項5又は6又は7に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項9】上記プリント写真がインスタントカメラにより撮影したものであることを特徴とする請求項1又は2又は3又は4又は5又は6又は7又は8に記載のウエルカムボードの製造方法。

【請求項10】ウエルカムボードであって、ある人物を被写体として撮影して得たプリント写真であって、ある表記が付加されたプリント写真と、該プリント写真が固着された被着部材と、を有することを特徴とするウエルカムボード。

【請求項11】上記プリント写真に付加された表記は、被写体となった人物によるメッセージであることを特徴とする請求項10に記載のウエルカムボード。

【請求項12】上記プリント写真に付加された表記は、被写体となった人物により書き込まれたものであることを特徴とする請求項10又は11に記載のウエルカムボード。

【請求項13】上記プリント写真に付加された表記は、上記表記が表されたシート状部材をプリント写真に付加することにより形成されていることを特徴とする請求項10又は11に記載のウエルカムボード。

【請求項14】上記被着部材が板材であることを特徴とする請求項8又は9又は10又は11に記載のウエルカムボード。

【請求項15】上記ウエルカムボードが、さらに、上記プリント写真が固着された被着部材を被覆する透明又は半透明のパネル材と、上記プリント写真が固着された被着部材と、上記パネル材とを収納するフレームと、を有することを特徴とする請求項10又は11又は12又は13又は14に記載のウエルカムボード。

【請求項16】パーティにおけるウエルカムボードの提供方法であって、

パーティの列席者を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、

上記プリント写真で、被写体となった列席者によるメッセージが表記されたプリント写真が固着された被着部材を有するウエルカムボードをパーティ会場に飾る工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの提供方法。

【請求項17】パーティにおけるウエルカムボードの提供方法であって、

パーティの列席者を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、  
上記プリント写真を、被写体となった列席者に渡す工程と、  
上記プリント写真で、被写体となった列席者によるメッセージが表記されたプリント写真が固着された被固定部材を有するウエルカムボードをパーティ会場に飾る工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの提供方法。

【請求項18】 上記被固定部材が板材であり、上記被固定部材をパーティ会場に飾る際に、該被固定部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆してフレームに収納した状態とした上で飾ることを特徴とする請求項16又は17に記載のウエルカムボードの提供方法。

【請求項19】 パーティにおけるウエルカムボードの提供方法であって、

パーティの列席者を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、

上記プリント写真を、被写体となった列席者に渡す工程と、

上記プリント写真で、被写体となった列席者によるメッセージが表記されたプリント写真が被固定部材に固着する工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの提供方法。

【請求項20】 パーティにおけるウエルカムボードの提供方法であって、

パーティの列席者を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、

上記プリント写真に、被写体となった列席者によるメッセージを表記する工程と、

上記プリント写真で、該メッセージが表記されたプリント写真が被固定部材に固着する工程と、を有することを特徴とするウエルカムボードの提供方法。

【請求項21】 上記ウエルカムボードの提供方法が、さらに、

写真が固着された被固定部材を有するウエルカムボードをパーティ会場に飾る工程を有することを特徴とする請求項19又は20に記載のウエルカムボードの提供方法。

【請求項22】 上記ウエルカムボードの提供方法が、さらに、

写真が固着された被固定部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆してフレームに収納した状態とする工程を有することを特徴とする請求項19又は20又は21に記載のウエルカムボードの提供方法。

【請求項23】 上記ウエルカムボードの提供方法が、さらに、

写真が固着された被固定部材を上記フレームに収納した状態のウエルカムボードをパーティ会場に飾る工程を有することを特徴とする請求項22に記載のウエルカムボ

ードの提供方法。

【請求項24】 上記メッセージは、被写体となった列席者が記入したものであることを特徴とする請求項16又は17又は18又は19又は20又は21又は22又は23に記載のウエルカムボードの提供方法。

【請求項25】 上記メッセージは、該メッセージが表されたシート状部材をプリント写真に附加することにより表記されたものであることを特徴とする請求項16又は17又は18又は19又は20又は21又は22又は23に記載のウエルカムボードの提供方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正内容】

【0009】また、第4には、上記第3の構成において、上記表記付加工程において、上記表記が表されたシート状部材をプリント写真に附加することを特徴とする。よって、一々手書きにより表記を書き込む必要がない。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正内容】

【0010】また、第5には、ウエルカムボードの製造方法であって、人物を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、該プリント写真で、被写体となった人物によるメッセージが表記されたプリント写真が被固定部材に固着する工程と、を有することを特徴とする。よって、できあがったウエルカムボードには、被写体となった人物の写真にメッセージが表された状態で被固定部材に固着されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正内容】

【0012】また、第7には、ウエルカムボードの製造方法であって、人物を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、該プリント写真で、被写体となった人物によるメッセージが表記されたプリント写真が固着された板状の被固定部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆させた上で、フレームに収納する収納工程と、を有することを特徴とする。

## 【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正内容】

【0013】よって、できあがったウエルカムボードには、被写体となった人物の写真にメッセージが表された状態で被固定部材に固定されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。

## 【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正内容】

【0014】また、第8には、上記第5から第7までのいずれかの構成において、上記メッセージは、被写体となった人物が記入したものであることを特徴とする。

## 【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正内容】

【0015】また、第9には、上記第1から第8までのいずれかの構成において、上記プリント写真がインストントカメラにより撮影したものであることを特徴とする。

## 【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正内容】

【0022】また、第15には、上記第10から第14までのいずれかの構成において、上記ウエルカムボードが、さらに、上記プリント写真が固定された被固定部材を被覆する透明又は半透明のパネル材と、上記プリント写真が固定された被固定部材と、上記パネル材とを収納するフレームと、を有することを特徴とする。よって、該パネル材とフレームとにより、固定された写真が外れるのを防止することが可能となる。また、第16には、パーティにおけるウエルカムボードの提供方法であって、パーティの列席者を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、上記プリント写真で、被写体となった列席者のメッセージによる表記されたプリント写真が固定された被固定部材を有するウエルカムボードをパーティ会場に飾る工程と、を有することを特徴とする。よって、できあがったウエルカムボード

には、被写体となった人物の写真にメッセージ等の表記が表された状態で被固定部材に固定されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。また、第17には、パーティにおけるウエルカムボードの提供方法であって、パーティの列席者を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、上記プリント写真を、被写体となった列席者によるメッセージが表記されたプリント写真が固定された被固定部材を有するウエルカムボードをパーティ会場に飾る工程と、を有することを特徴とする。よって、できあがったウエルカムボードには、被写体となった人物の写真にメッセージ等の表記が表された状態で被固定部材に固定されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。また、第18には、上記第16又は第17の構成において、上記被固定部材が板材であり、上記被固定部材をパーティ会場に飾る際に、該被固定部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆してフレームに収納した状態とした上で飾ることを特徴とする。また、第19には、パーティにおけるウエルカムボードの提供方法であって、パーティの列席者を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、上記プリント写真を、被写体となった列席者によるメッセージが表記されたプリント写真を、被写体となった列席者によるメッセージが表記されたプリント写真が固定された被固定部材に固定する工程と、を有することを特徴とする。よって、できあがったウエルカムボードには、被写体となった人物の写真にメッセージ等の表記が表された状態で被固定部材に固定されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能となる。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。また、第20には、パーティにおけるウエルカムボードの提供方法であって、パーティの列席者を被写体として撮影した後プリントしてプリント写真を得る工程と、上記プリント写真に、被写体となった列席者によるメッセージを表記する工程と、上記プリント写真で、該メッセージが表記されたプリント写真が固定された被固定部材に固定する工程と、を有することを特徴とする。よって、できあがったウエルカムボードには、被写体となった人物の写真にメッセージ等の表記が表された状態で被固定部材に固定されるので、新たな趣向のウエルカムボードを提供することが可能とな

る。また、このウエルカムボードには、人物の写真とともにメッセージが添えられるので、特に、結婚披露パーティに使用した場合に、新郎、新婦への記念品としての価値を有することになる。また、第21には、第19又は第20の構成において、上記ウエルカムボードの提供方法が、さらに、写真が固着された被固着部材を有するウエルカムボードをパーティ会場に飾る工程を有することを特徴とする。これにより、ウエルカムボードを列席者に披露することが可能となる。また、第22には、上記第19又は第20又は第21の構成において、上記ウエルカムボードの提供方法が、さらに、写真が固着された被固着部材を、透明又は半透明のパネル材で被覆してフレームに収納した状態とする工程を有することを特徴とする。よって、該パネル材とフレームとにより、固着

された写真が被固着部材から外れるのを防止することが可能となる。また、第23には、上記第22の構成において、上記ウエルカムボードの提供方法が、さらに、写真が固着された被固着部材を上記フレームに収納した状態のウエルカムボードをパーティ会場に飾る工程を有することを特徴とする。これにより、ウエルカムボードを列席者に披露することが可能となる。また、第24には、上記第16から第23までのいずれかの構成において、上記メッセージは、被写体となった列席者が記入したものであることを特徴とする。また、第25には、上記第16から第23までのいずれかの構成において、上記メッセージは、該メッセージが表されたシート状部材をプリント写真に付加することにより表記されたものであることを特徴とする。